



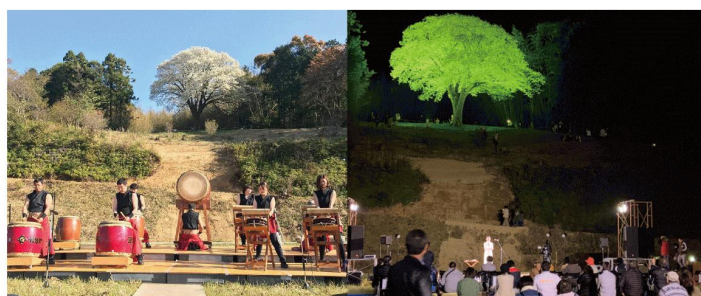
リョーマの休日 自然&体験キャンプ開幕

『リョーマの休日 自然&体験キャンペーン』が本年2月から開幕しました(2020年12月末まで)。ホームページやポスター、幟に至るまで大月町の青い海が採用されるなど、本町への大きな期待がひしひしと感じられます。町内でも体験型観光の新規事業者がぞくぞく誕生し、これからはじまる本格的な観光シーズンの幕開けに期待が膨らみます。



2019/2/1(金) - 2020/12/31(木)

リョーマの休日 自然&体験キャンペーン特設サイト <https://kochi-experience.jp/>



観光開き・夜桜音楽会 今年も華やかに開催!

寒さがひと段落し大月にも花が咲き始めると、春の風物詩『月光桜』の季節がやってきます。去る4月6日(土)に今年もライトアップされた月光桜の下で夜桜音楽会が行われました。今年はおカリナづくりのワークショップを開催。町内外からの参加者とともに世界にひとつだけしかないオカリナを制作、その後のオカリナ奏者のホンヤミカコさんのライブの後半にはワークショップ参加者と共演の一場面も。ほかにも大月中学校吹奏楽部や二胡奏者の趙景明さん、町出身のメンバーのいるおなじみのバンドヒゲンジツシュギの演奏もあり、桜を楽しみに訪れたお客様たちは、艶やかな演奏に夢心地のようでした。

観光協会総会のご案内

今年も観光シーズンがはじまるにともない、昨年度の活動報告や、新年度の目標や方向性を打ち出させていただく観光協会の通常総会を、**4月25日(木)15時**より、大月町役場大会議室において行いたいと思っております。会員同士の親睦の機会でもございますので、お忙しい折りとは存じますが、ご参加くださいますよう、よろしくお願いいたします。

シュノーケリング研修・モニター募集

県の期待も大きい体験メニューのなかでも、手軽に大月町の海中の美しさを楽しめることで人気の体験プログラム『シュノーケリング体験』。しかし、お客様の数に対してガイドの数が足りず、現在ガイドを絶賛募集中です。我こそは、とガイドにエントリーしていただける方を対象に下記の日程で研修を行います。午後からの体験研修には**無料モニター**に参加して下さるお客様も募集中です。

■開催日 5月19(日) 場所 竜ヶ浜キャンプ場

9:00 ~ 12:00 | AED講習・救急法 ※ガイド登録希望者対象

13:30 ~ 15:00 | シュノーケリング体験研修

※ガイド登録希望者・体験モニター募集。

★ウィンドファーム一般解放予定 4月13(土)14(日)27(土)28(日)

5月11(土)12(日)25(土)26(日) 6月8(土)9(日)22(土)23(日)

これからの予定	4月	観光開き・夜桜音楽会 (6日)
		ふれあい大マーケット (21日)
		大月町観光協会通常総会 (25日)
	5月	わんぱくフェスティバル (5日)
	6月	ウミノフォトフェス (8日)

このメンバーでお待ちしています!



新メンバーも加わり、2019年度の大月町観光協会もますます元気に、町内外のお客様に対して大月の素敵な魅力を誠実に元気に伝えていきます!

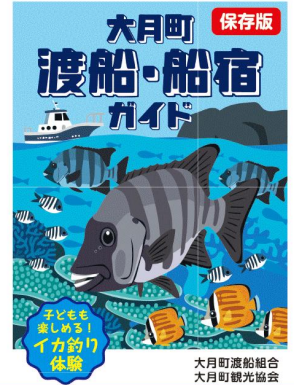
■10月から観光協会にお世話になっております。地元出身者ですので、お客様には出来る限り大月のことを伝えていければと思います。(宮地洋子/事務員)

■皆様こんにちは。昨年7月より柏島の竜ヶ浜キャンプ場でスタッフとして働いています。是非、遊びに来て下さい。お待ちしております。(宮谷直拓/竜ヶ浜担当)

■4月から竜ヶ浜キャンプ場でお世話になります。沢山の方に大月の自然を満喫していただくお手伝いをしたいと思います。よろしくお願いいたします。(岩瀬文人/竜ヶ浜担当)

渡船・船宿ガイドが完成！

春夏秋冬季節を問わず多様な釣りが楽しめる釣り天国大月町。渡船釣船のみならず船宿まで網羅したガイドマップ『大月町渡船・船宿ガイド』が、多くの釣りファンたちの声に応えるかたちでついに完成しました。小才角・檜ノ浦・周防形・一切・柏島・泊浦・龍ヶ迫の各事業者の紹介のほか、釣った魚が食べられる食事どころや宿泊施設まで掲載されています。他にも月ごとに釣れる魚の種類がひとめでわかるカレンダーもあり、さらに大月に夢中になる釣り人たちが増加しそうです。



大月・宿毛・土佐清水

釣り遊BINGO！

大月町と宿毛市・土佐清水市が合同で3か月にわたって行われた周遊の釣りイベント「釣り遊BINGO！」(つりあそびんご)が去る2月24日に幕を閉じ、先日各市町の代表者に加えアドバイザーとして参加していた「釣りバカ漁ちゃん」こと黒笹慈幾さんを迎えて豪華景品の抽選会が行われました。今回参加されたお客様の傾向としましては、特に県外からは徳島県からお越しの方が多く、今後のPR展開を考える上でも貴重な情報が得られました。



沢山の旅行者が
使ってます！

龍馬パスポートに参加しませんか？

<https://www.attaka.or.jp/ryoma-pass/>

町内観光の可能性広げるガイドへ

大月町観光ガイド会で講師を招いて開催していたガイド養成講座(全三回)が2月16日に幕を閉じました。この講座では、美しい柏島の海を楽しむにきていただいたツアーのお客様に対して、歴史や風土の観点からも価値の大きい柏島を案内するツアーコースを作ることを軸に、ガイドメンバーの拡充とレベルアップを目的としました。講座には町内のガイド会メンバーを軸に、町内外からも一般の方や宿毛市や四万十市のガイドも参加。グループに分かれて、それぞれが歴史や島の造形などの興味深いテーマを掲げてコースを作成。モニターに映る景色を見ながらガイドの実習を行いました。

ガイド会では、この講座の修了後、町内向けのモニターツアーなどを通して、実際にお客様が楽しんでいただける形に仕上げていく予定で、ツアーの日程などが決まりましたら、観光協会のホームページなどでお知らせをしていきたいと考えています。



外国語に困ってませんか？

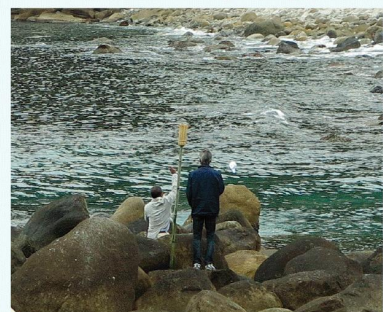
高知県が無料でやっている24時間対応の多言語通訳コールセンターサービスが利用できます。詳しくは観光協会まで。



大月歴史文化探訪 2V

「港柱祭」こうちゅうさい(柏島)

「太郎に食わせ、次郎に食わせ、お松に食わせ」そう声が聞こえるのは、船が浮かんで見えるほど美しい柏島と、渡し場地区を隔てる



「せんの間」と呼ばれる海峡。地区の婦人たちが三斗三升三合の米を梅干しほどの大きさに丸めた握り飯「おまるめ団子」を海に放り投げる。島の港の改修・築港などをすすめた土佐藩家老・野中兼山に由来する柏島橋のたもと「兼山神社」のお祭りで、築港工事の折、食べるものもなく一生懸命働かされ、その労働に耐え切れずに死んでいった人たちの霊を弔う鎮魂の儀式だ。柏島側と渡し場側で一年ごとに投げる場を交代するそうに残った握り飯は地下の者に配るということで、かつてはこの日を

